

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名	サクラ邸式番館	
住 所	北九州市小倉南区企救丘5丁目4番11号	
電話番号	093-967-6570	

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="checkbox"/>	55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	<input type="checkbox"/>	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	<input type="checkbox"/>	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	<input type="checkbox"/>	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	<input type="checkbox"/>	
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		
(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input checked="" type="checkbox"/>	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	<input type="checkbox"/>	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	<input type="checkbox"/>	
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		
(III) 多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受験勧奨に関する制度	<input type="checkbox"/>	15 点
就業規則等で定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	
②利用者を職員として登用する制度	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑤短時間勤務に係る労働条件	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
小計(注1)		5 点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		
(IV) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	<input type="checkbox"/>	15 点
参加した職員が1人以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	<input type="checkbox"/>	
1回以上の場合	<input checked="" type="checkbox"/>	
③視察・実習の実施又は受け入れ	<input type="checkbox"/>	
いずれか一方のみの取組を行っている	<input checked="" type="checkbox"/>	
④販路拡大の商談会等への参加	<input type="checkbox"/>	
1回以上の場合	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑤職員の人事評価制度	<input type="checkbox"/>	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑥ピアソーターの配置	<input type="checkbox"/>	
ピアソーターを職員として配置している	<input type="checkbox"/>	
⑦第三者評価	<input type="checkbox"/>	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	<input type="checkbox"/>	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	<input type="checkbox"/>	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものとの認証を受けている	<input type="checkbox"/>	
小計(注2)		5 点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		
(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="checkbox"/>	10 点
1事例以上ある場合:10点		
(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	<input type="checkbox"/>	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		
(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	<input type="checkbox"/>	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						



合計
165 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,761 時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4800 人	利用者の1日の平均労働時間数	4.5 時間
-----------------------------	--------------	-------------------	-----------	----------------	-----------

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	27,875,205 円	利用者に支払った賃金総額	27,870,040 円	収支	44,527 円
-----------------	-----------------	--------------	-----------------	----	-------------

前々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,969,624 円	利用者に支払った賃金総額	19,188,407 円	収支	1,781,217 円
-----------------	-----------------	--------------	-----------------	----	----------------

前年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	27,245,473 円	利用者に支払った賃金総額	20,375,476 円	収支	6,869,997 円
-----------------	-----------------	--------------	-----------------	----	----------------

(III) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

②免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑧傷病休暇等の取得に関する事項	⑨視察・実習の実施又は受け入れ
⑩研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	⑪販路拡大の商談会等への参加

⑩研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

⑩研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	⑪販路拡大の商談会等への参加
⑫職員の人事評価制度	⑬第三者評価

⑬第三者評価	⑭国際標準化規格が定めた規格等の認証等
⑭国際標準化規格が定めた規格等の認証等	⑮指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

(IV) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表
②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ

②研修、学会等又は学会誌等において発表

③視察・実習の実施又は受け入れ	④ピアソーターの配置
④ピアソーターの配置	⑤第三者評価

④ピアソーターの配置

⑤第三者評価	⑥国際標準化規格が定めた規格等の認証等
⑥国際標準化規格が定めた規格等の認証等	⑦指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

(VI) 経営改善計画

⑦指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
⑧受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サクラ邸式番館
住 所	北九州市小倉南区企救丘5丁目4番11号
電話番号	093-967-6570

事業所番号	4017701741
管理者名	後藤征申
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 レイウッドリネン工場・老人施設・校舎

実施日程 4月1日～3月31日

実施した生産活動・施設外就労の概要

機械の操作・リネン品の投入から仕上げ作業・校舎内の清掃作業

利用者数 等 20名程度

<活動の様子>



<レイウッド>での作業

<目的> 地域連携活動のねらい

清掃活動、ボランティア活動への参加、存在意義の確立

地域にとってのメリット

参加業者の拡大

対象者にとってのメリット

ボランティア活動の成果と達成感

<成果>

実施した結果 公園内周辺の清掃効果

得られた成果 障碍施設及び障害者への理解

課題点 町内会の方々への挨拶等の指導強化



<地域の清掃活動>



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

施設外就労において前年度以上のクオリティーの高さ及び生産量の拡大の結果、高評価を頂いた。

今後の連携強化に向けた課題

洗濯業務の大型機器の取り扱い等の指導

連携先企業名	(株) レイウッド・トータル介護ネット	担当者名	立石恵子
--------	---------------------	------	------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サクラ邸式番館	事業所番号	4017701741
住所	北九州市小倉南区企救丘5丁目4番11号	管理者名	後藤征申
電話番号	093-967-6570	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 「障害者雇用についての研修会」 活動場所 (株)アルサ 中間工場 実施日程 2024/3/25 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 障害者福祉事業所から4社が参加。講演、質疑応答を行う。 各施設から問題提起を受けて意見交換。施設見学 利用者数 等 各障害者施設から15名が参加	<活動の様子> 
<目的> 障害者雇用についての情報提供や運営の在り方等について検討する 機会を設け、お互いに連携しあいながら利用者の知識・能力向上と 長期雇用につなげていく。 利用者は長期雇用となることで安定した生活につながる。	<研修会の様子> 
<成果> 各施設での問題点を共有し、進んでいるところの教訓を学ぶことが出来た。 長期的な継続雇用実現のために各利用者ごとに仕事の質・量・環境 整える。使用機器の安全対策、適正な配置転換も必要。 今後の課題は、長期的な継続雇用につなげるために今後さらに求められるもの は何か?	<施設見学>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題	問題点を共有することで解決策を引き出すことにつながることや進んだ取り組みの学習になった。 定期的な開催が必要ではないか
連携先企業（担当者）	アルサ中間工場長 田中 亮平

利用者からの意見・評価

各施設の実情を知り共感を持てた。課題についても共通するものがあり今後も研修会を開催してほしい。
